



城南だより

令和6年9月2日(月)
東京都立城南特別支援学校長
濱野 建児

9月を迎えて

校長 濱野 建児

2学期が始まりました。暑い日が続いていますが、熱中症には十分に注意して「こまめに水分をとり」学校生活を送りましょう。また、9月1日は防災の日でした。防災週間が8月30日(金)から9月5日(木)までとなります。防災訓練等の経験を生かして行動しましょう。さて、パリ2024オリンピックが終わり、多くの日本選手が活躍する姿を見ることができました。達成感のある笑顔を見ると自分も元気を分けてもらっている気持ちになりました。今回の大会で、何が印象に残ったでしょうか。私は、スケートボードの日本選手が最後のトリック(技)を成功し逆転の金メダルを獲得したことです。最後まで、諦めない強い気持ちとそれまでの練習を信じて生まれた感動的な瞬間でした。メダリストたちは、これまで応援していただいた方々への感謝の気持ちやプレッシャーの重圧で投げ出したいことが何度もあったと語っていました。それでも続けてこられたのは、一人ではなかったからだと振り返り涙を流していました。パリ2024パラリンピックが8月28日から開催されています。開催地は遠いですが、モニターを通した応援は参加選手たちの大きな支えです。活躍を期待しています。

高等部 宿泊防災訓練

高等部 野澤 景子

7月5日(金)～6日(土)に本校を利用して、宿泊防災訓練が行われました。



高等部1学年の希望者の生徒や教員が参加し、学校に宿泊しました。蒲田消防署六郷出張所の方々が来ていただき、「救急手当訓練」の話聞いて、実際に手当を学びました。また、消防車も見学させてもらいました。体育館をパーテーションで区切り、夕食・朝食は非常食を食べました。地震対応のスライドを見たり、電気が停止した場合の発電機を利用した訓練を行いました。また、夜は暗闇でLEDを利用した体験を行いました。



非常時に配給される毛布を敷いたり、掛けたりして、教室に泊まりました。非常時に対応できるように訓練を通して貴重な経験をしました。災害に備える準備を日頃からしておく大切さを学びました。



夏の研修 ～新たな知識とスキルアップへ～

研究部 内藤 真穂

本校は、デジタルを活用した共同学習事業、デジタル教科書改善検討委員会、芸術教育推進事業(デジタルアート)、生成AI研究校など、教育へのICT活用に力を入れています。夏季休業中には、プログラミングや生成AIなどのICT関連の研修を計7回実施しました。その他、医療的ケア講習会や摂食指導研修、スパイダー活用研修なども実施し、多くの教職員が参加し、専門的な知識や技術を得ることができ、有意義な夏となりました。教職員一同、2学期から授業などで力を発揮できることを楽しみにしています。



電子図書 DAISY わいわい文庫について

図書・情報視聴覚部 内藤 真穂

本校では、伊藤忠財団より障害者の方々に利用していただける電子図書の提供を受けています。今年度、67タイトルを追加され、現在、約800タイトルを借りることができます。貸出は、Teamsで行っています。児童・生徒のGIGA端末やスマスク端末のiPad、御家庭の任意の端末で御活用ください。借り方・本の再生の方法は、右のQRコードから御確認ください。

